

節分に思う

寒さ厳しい2月になりましたが、暦のうえではもうすぐ春ですね！そして、2月3日は節分でした。皆さんは豆まきをしましたか。

「節分」という言葉には、「季節を分ける」という意味があるので、実は4回あるらしいのですが、日本では、春が一年の始まりなので、特に大切にされ、春が始まる前日、つまり冬と春を分ける日だけを「節分」と呼ぶようになったとか・・・。

日本人にとっておなじみの行事でも、外国人からすると不思議に映る「節分」。豆をまく時の「鬼は外、福は内」という掛け声が、なんとも面白く聞こえるのだそうです。皆さんはどんな掛け声で豆まきをしますか。「鬼は外、福は内」でしょうか。この掛け声は文字通り邪気や鬼を追い払い、幸福を呼び込もうというものです。ただし、鬼を祭った神社等では、鬼を悪とみなさないで「福は内、鬼も内」と唱えるところもあります。中には、「福は内、悪魔外」と掛け声に鬼さえ登場しないところもあります。これは、不動明王の前では鬼さえ改心するため、鬼はいないという考えによるものです。

さて、この掛け声…。私の子どもが通った保育園では「心の中の意地悪な気持ちやわがままな気持ちなど、心の中にある鬼を追い払いましょう」と説明を受けたようです。皆さんは、心の中の鬼に負けることはありませんか。季節の行事には古くからの意味があります。これを機にじっくり考えてみたいと思いました。（産業科主任 佐藤）

卒業記念ぼんぼり制作〔2月1日〕

3年8組では、卒業記念制作としてぼんぼりを作りました。和柄の折り紙で花飾りを作り、それを6枚組み合わせてぼんぼりにします。ぼんぼりは全卒業生分で約60個になりました。花飾りを折る生徒、花飾りにシールを貼る生徒、花飾りを組み合わせるために、両面テープを貼る生徒。それぞれに応じた良い活動となりました。卒業生は卒業式当日に持ち帰ると思いますので、是非飾っていただければと思います。卒業式まであと少し。卒業生は楽しい学校生活の思い出を、在校生は卒業生との楽しい思い出を作ってほしいと思います。（山本）



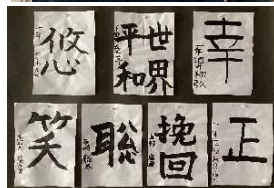
フォトアルバム作り〔2月1日〕

3年1組、2組では、今年1年間の活動をまとめたフォトアルバムを作りました。授業や行事、休み時間等の写真を見ながら、生徒たちは「懐かしい」「こういうこともあったね」と振り返っていました。また、休み時間には、友達同士でメッセージやイラストを書き合ったり、後輩や先生方にメッセージを書いてもらったりしていました。春からは、それぞれの場所で新しい生活が始まります。高校生活の思い出を振り返る一冊になるとともに、悩んだり苦しかったりするときに、アルバムが心の支えになってくれるといいなと思っています。（中谷）



思いを書に込めて〔2月2日〕

普通科1年3組では、国語の時間、「書」に取り組みしました。初めに、それぞれ書きたい字を考えました。タブレット端末で調べたり、上の方に視線を向けじっくり考えたりと様々でした。「なぜその言葉や字にしたか」と質問すると、「自分の好きな言葉」「願い」「大切にしたい気持ち」等様々でした。筆や墨に親しんできた度合いは違いますが思いのこもった文字を見て、「自分自身の気持ちや考えを再確認する」「クラスメイトの思いを知る」等、良い機会になりました。（久山）



おいせ

〔令和6年度年間行事予定について〕

- ・行事予定表は3月中旬に配布します。
- ・八戸市教育委員会が、八戸市内の小中学校の夏休みを、暑さ対策として1週間後半にずらすことを踏まえ、本校でも、7月29日（月）～8月27日（火）となる方向で調整中です。

おいせ

〔令和6年度の授業時数の変更について〕

本校は「将来の自立と社会参加に受けて地域社会の中で活躍する生徒を育てる」を目標に、卒業後の就労や自分らしく生活できることを目指した授業を行っています。そこで、**令和6年度の学習内容や時数**を検討し以下のようにすることにしましたので、お知らせします。

【学校全体】

- ・「クラブ活動」は解消し、各科・コースで必要な授業に振替えます。
- ・「委員会」を、生徒が主体的に活動できるような組織とし、活動時間を昼休みや放課後等、必要な時に取り組むことができるようにします。

【産業科】

- ・「専門教科」の授業時数を1単位時間増やし、3時間連続で学習する時間を増やします。

【普通科職業コース】

- ・障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために知識技能を身に付ける「自立活動」の時間を1単位時間新設します。

【普通科社会コース】

- ・「自立活動」の時間を1単位時間増やします。

【普通科生活コース】

- ・基本的な生活習慣等を学習する「ライフA」を登下校前後などに、毎日設定します。